

# 令和5年度 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業 事業報告書様式の見直しについて

国民健康保険中央会  
保健福祉部保健事業課

## 目次

- 1. ヘルスサポート事業報告の経緯・目的等について
- 2. 令和5年度ヘルスサポート事業報告書様式の改訂方針
- 3. 主な変更点一覧

# 1.ヘルスサポート事業報告の経緯・目的等について

## 【経緯】

- 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業（以下「ヘルスサポート事業」という）における保健事業支援・評価委員会（以下「支援・評価委員会」という）の保険者支援の状況や国保連合会事務局の取組等を把握するため、平成26年度より年1回、国保連合会による報告を行い、国保中央会にて取りまとめを行うもの。

## 【目的】

- 支援・評価委員会、国保連合会事務局による保険者支援の状況や研修会・セミナーの実施状況等について報告。支援・評価委員会委員や支援を受けた保険者に対しても支援状況等を確認。

## 【対象／報告時期】

- 全国の国保連合会／令和5年12月～令和6年3月（予定）

## 【報告内容】

- 国保連合会票
  - ✓ 支援保険者の状況、保険者支援の取組（目標、支援における課題、課題への対応、支援を通じて得た効果）、今後の支援の方向性
  - ✓ 研修会・セミナー等の実施状況
- 委員票
  - ✓ 支援にあたって抱えていた課題・支援における成果と今後の支援の方向性
- 保険者票（市町村国保票、国保組合票、広域連合票、構成市町村票、都道府県票）
  - ✓ 事業内容ごとの支援状況（支援組織、支援・助言を受けた内容、支援・助言の結果）

## 2.令和 5 年度ヘルスサポート事業報告書様式の改訂方針

令和 5 年度事業報告書様式の改訂方針を以下に示す。様式の主な変更点については、P.4～5参照。

- データヘルス計画の最終評価、次期計画策定年度のため、基本大幅な見直しは行わない。
- 回答者の負担軽減のため、設問全般について自由記載から選択式への設問の変更を行う。

### 論 点

上記改訂方針を踏まえ、令和 5 年度事業報告書様式についてご承認いただきたい。

### 3.主な変更点一覧

調査項目	内容	変更区分・理由	設問番号	資料2-4 該当箇所
国保連合会票				
(共通)	<p>(1) 設問全般について、自由記載形式の設問の一部を選択式に変更した他、選択肢内容の見直しを実施。</p> <p>※例：            保険者支援編 設問7「支援にあたって抱えていた課題」：                選択肢追加(資料2-4 P.6.7)            セミナー実施編 設問1(2)「セミナーの目的・狙い」部分：                自由記載形式⇒選択式に変更（資料2-4 P.13.17）</p>	<p>【設問形式変更】            （理由）回答者の回答負担軽減のため。</p>	<p>保険者支援編            セミナー実施編            （全般）</p>	<p>P.6-17</p>
保険者支援の取組内容	<p>(2) ヘルスサポート事業及び当該事業以外の連合会の保険者支援の取組内容に関する設問を追加</p>	<p>【他調査から移動】            （理由）別調査（高齢者保健事業におけるKDBシステム活用状況調査）で予定していた設問を本調査へ移動。保健事業における国保連合会の基本的役割について、各連合会の取組状況を調査したいため。</p>	<p>保険者支援編            ・新設（設問3）</p>	<p>P.2</p>
国保連合会が保険者支援にあたって立てた目標について	<p>(3) 国保連合会が保険者支援にあたって立てた目標についての回答欄を1枠の自由記載方式から細分化し、最大5つの目標を記載できる形式へ変更（中長期、単年度）</p>	<p>【記入欄修正】            （理由）詳細な集計を行うため（昨年度、箇条書きで記載されるケースが多かった）。</p>	<p>保険者支援編            ・設問6</p>	<p>P.5</p>
国保連合会が保険者支援にあたって抱えていた課題・課題への対応	<p>(4) 国保連合会が保険者支援にあたって抱えていた課題、課題への対応について、設問の選択肢を一部見直し。回答日時点での対応状況欄を追加</p>	<p>【選択肢修正】            （理由）昨年度の調査結果を踏まえ、選択肢を詳細化。課題に対する対応状況等を今年度調査するため。</p>	<p>保険者支援編            ・設問7</p>	<p>P.6-7</p>

調査項目	内容	変更区分・理由	設問番号	資料2-4 該当箇所
国保連合会票（続き）				
ヘルスサポート事業における保険者支援数	<p>（５）ヘルスアップ事業の申請要件変更に伴い、支援対象の事業として選択できる項目内容を更新</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（変更前）令和4年度 ヘルスアップ事業A、B、C</li> <li>・（変更後）令和5年度 基準額①・②、先進的かつ効果的なモデル事業を実施する場合の加算額※</li> </ul> <p>※先進的かつ効果的なモデル事業を実施する場合、第三者（国民健康保険団体連合会の保健事業支援・評価委員会、有識者会議、大学等）の支援・評価を活用すること。</p>	<p>【選択肢修正】</p> <p>（理由）国の国保ヘルスアップ事業の最新要綱を踏まえ、選択肢を最新化。</p>	保険者支援編 ・設問10 （別紙１）	P.10
ヘルスサポート事業における支援・評価委員会等の活動内容	<p>（６）支援・評価委員会の活動形式として選択できる種類に「個別支援」を追加。委員による市町村訪問等の個別支援を想定したもの</p>	<p>【選択肢修正】</p> <p>（理由）昨年度の回答結果を踏まえ、選択肢項目を見直し。</p>	保険者支援編 ・設問11 （別紙２） ・設問12 （別紙３）	P.11-12
連合会主催の各種セミナーに対する保険者参加実績	<p>（７）都道府県・広域連合に「参加有無」欄を追加</p>	<p>【設問形式変更】</p> <p>（理由）従来は人数のみの把握であったが、連合会で参加人数の把握が難しい場合もあり、都道府県・広域連合それぞれの参加実績があったかを最低限把握したいため。</p>	セミナー実施編 ・設問１（２）	P.13, 17, 21
保険者票（共通）				
保険者が支援・助言を受けて得た効果・残された課題	<p>（１）「支援・助言を受けて保険者が得た効果、残された課題」について、「支援・助言を受けて保険者が得た効果」と「残された課題」に記入欄を分ける</p>	<p>【設問形式変更】</p> <p>（理由）昨年までは回答欄が一枠だったものを、内容ごとに分割。</p>	市町村国保票 国保組合票 広域連合票 構成市町村票 都道府県票	P.25-34